



会 長 藤 本 保
幹 事 安 井 亜 紀 子

会長スローガン

「ロータリーを愉しむ」

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2014-15年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

R I 会 長
RI第2720地区ガバナー
大分第4グループガバナー補佐

ゲイリー-C.K.ホァン
小 山 康 直
赤 川 治 之

■ 本日のプログラム (9月8日)

12:30	点	鐘	
	会	食	
	ロータリーソング		「それでこそロータリー」
	ゲスト・ビジターの紹介	会 長	藤 本 保
	会 長 の 時 間	会 長	藤 本 保
	出 席 報 告	出席担当	藤 田 敬 治
	幹 事 報 告	幹 事	安 井 亜 紀 子
	委 員 会 報 告		「関係委員会」
	ニコニコタイム		坂 本 肇

13:00 職業奉仕セミナーの報告

■ 第7回例会の記録 (9月1日)

会員増強DVD鑑賞会

・出席報告 (9月1日)

会 員 総 数	17名 (うち名誉会員 1名)
9 月 1 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	15 名
出 席 率	93.75 %
ゲ ス ト	0 名
ビ ジ タ ー	3 名
8 月 3 日	
修 正 出 席 率	100.00 %

■ 次週の例会 (第9回 9月22日(月))

卓話 河野会員の卓話 (コンパルホール)

ロータリーソング 【それでこそロータリー】

どこであってもやあとと言おうよ	遠い時には手を振り合おうよ
見つけた時にゃ	それでこそ
おいと呼ぼうよ	ローローロータリー

会長の時間 (9月8日)

会 長 藤 本 保

今週も社会奉仕です。社会奉仕活動を行うに当たって遵守すべき事柄です。

6) 個々のロータリークラブの社会奉仕活動の選択を律する規定は別に設けられていないが、これに関する指針として以下の準則が推奨されている。

a) ロータリーの会員の数には限りがあるので、ロータリークラブは、市民全体の積極的な支持なくしては成功しえないような広範囲の社会奉仕活動は、他に地域社会全体のために発言し、行動する適切な市民団体などの存在しない土地の場合に限り、これを行うこととすべきであり、商工会議所のある土地では、ロータリークラブはその仕事の邪魔をしたり、横取りをしたりすることのないようにしなければならない。しかし、ロータリアンとしては、奉仕を誓い、その理念の教えを受けた個人として、その土地の商工会議所の会員となって活動すべきであり、また、その土地の市民として、他の善良な市民と一緒に、広くすべての社会奉仕活動に関与し、その能力の許す限り、金銭や仕事の上でその分を果たすべきである。

b) 一般的に言って、ロータリークラブは、どんな立派な事業であっても、クラブがその遂行に対する責任の全部または一部を負う用意と意思のない限り、その後援をしてはならない。

c) ロータリークラブが奉仕活動を選ぶ場合に宣伝をその主たる目標としてはならないが、ロータリーの影響力を拡大する一つの方法として、クラブが立派に遂行した有益な事業については正しい広報が行われるべきである。

d) ロータリークラブは、仕事の重複を避けるようにする必要があり、総じて、他に機関があり、それによって既に立派に行われている事業に乗り出すようなことをしてはならない。

e) ロータリークラブの奉仕活動は、なるべく現存の機関に協力する形で行うことが望ましいが、現存機関の設備や能力が目的の遂行に不十分である場合には、必要に応じ、新たに機関を設けることにしても差し支えない。ロータリークラブとしては、新たに重複した機関を作るよりも、現存の機関を活用することのほうが望ましい。

今週も字数が超過するので、残りは次回に続きを転記します。

パスト会長会にて

次年度（2015～16年度 当番クラブ）
ガバナー補佐として高山泰四郎会長を推薦する

ゲスト・ビジターの紹介

ビジター：亀井英次様、吉田裕一郎様、
武田 浩様（大分RC）

〈プログラム予定〉

9月29日 米山奨学生 洪常源くんの卓話
10月6日 IMの報告

お知らせ

9月6日	職業奉仕セミナー	13:00～16:00	ホルトホール大分
9月20日	米山セミナー	13:30～17:00	山香中央公民館
9月28日	IM	13:30～16:00	大分県教育会館
10月4日 5日	RLIクラブ研修リーダー育成セミナー		ホルトホール大分

会員増強で奉仕の仲間を増やす

ロータリーの友8月号より

親愛なるロータリアンの皆さん、ロータリーで8月は、会員増強・拡大月間です。毎年、新しい年度が始まって間もない時期に、私たち自身に会員増強の大切さを思い出させるのには、十分な理由があります。私たちの会員を増やすのに、早すぎるといことがないからです。また、やめることができない仕事でもあります。奉仕を続けるために、ロータリーは常に成長し続ける必要があるのです。

配偶者をロータリーに

私たちはこれまで何年間にもわたって、ロータリー家族の重要性について話し合ってきました。今年度、私は、いわゆるロータリー家族だけではなく、会員増強の最優先事項として、自身の家族をロータリアンにさせていただきたいと思っています。私がロータリーに入会し37年を経て、妻のコーリーナも昨年ついにロータリアンになりました。私たちが台湾にできた新クラブの認証伝達式に一緒に出席した時、「私もロータリアンになる時だわ」と彼女が言ったのです。そうして彼女はそのクラブに入会しました。その後すぐに、ほかの人も大勢入会し、現在そのクラブは102人の会員がいる、台湾で2番目に大きいクラブになりました。

自分の配偶者をロータリーに勧誘することは、単に会員数を増やすということだけにとどまるものではありません。ロータリーは依然として女性会員より男性会員がはるかに多いという現実と向き合うことであり、そして、私たちが取り組

ニコニコタイム

★佐藤正哲会員（自主2口）

いつもなら、お盆までが大変忙しい仕事なのですが、今年度は最近まで忙しすぎて体にも無理がいつているようです。けれど忙しいのは、商売繁盛？ですかね。

★坂本 肇会員（自主1口）

私の妻が経営しているP-BRANCHが全国ブライダル協会主催のコンクールで全国3位になり、本日の大分合同新聞でも掲載されていました。とてもありがたいことですので1口させていただきます。

★藤本 保会員（自主1口）

8月29～31日、大阪で私が成立に関与した外来小児科学会に出席してきました。旧知の友に会い楽しく語らうことが出来、また施設のすばらしい業績を拝聴し、新たな意欲が出てきました。

まなければならないことでもあるのです。ロータリーにもっと多くの女性会員を連れてくるのであれば、私たちのクラブは、女性の会員候補者にとって、より魅力あるものとなり、同時に、より実りの多いものになるでしょう。

クラブを楽しむ場にする

今年度、私たちはロータリーで新しいことをしようと考えています。それは新会員推薦者のための認証ピンです。これは、新会員をロータリーに入会させると、ロータリーの徽章と一緒に着ける特別な認証ピンがもらえるというものです。しかし、新会員が一人入会すれば、それで会員増強の仕事が終わるというものではないことを、私たちは知っています。新しく入会した人がロータリアンであることを楽しみ、退会を考えなくなった時、やっとその仕事が終わるのです。クラブを楽しむ場にするには、会員増強において大切な点です。

ロータリーの奉仕を楽しみましょう

ロータリーに入会する理由は人それぞれです。しかし、ロータリーが楽しみの一つだから、ロータリーにとどまるのです。そこで私は、皆さんに自分のクラブや地区で楽しみを見つけてもらいたいと思っています。ロータリーは友人とともに奉仕をすることで、私たちの奉仕がさらに成果が挙がるという考えに基づいています。ロータリーの奉仕を楽しみましょう。そして、それをほかの人とも分かち合って、共に「ロータリーに輝きを」